

KEYAK!

10月号

シトシト雨の降る中、体操のタイゾー先生はやってきました。少しイヤな予感
はしておりました。それでもホールに向かう途中の年中ゾーンに突入すると、は
やとせんせ〜と寄ってきてまあ無邪気なこと。一貫してムチャクチャな英語でた
たみかけると、彼らの顔がハテナマークとともにだんだん曇っていき、通じない
のかと悟ったように引いていきます。年長ゾーンに入った途端温かく迎え入れて
もらえました。

さて、ホールでの運動は楽しかったのですが、例年の今の時期と比較すると進
み具合がけっこう違います。運動面においてはどんどん進められない現状があり
ます。子どもたち個人にも差があるようです。今年度の状況を考えれば当然と言
えば当然です。毎年と同じことが同じようにできない・・・ホップステップの中
間くらいでしょうか。かといって飛び級はできません。怪我の元だったり本当の
力にはならなかったり、得るものもなく過ぎ去ってしまうようにはしたくありま
せん。普段の1学期の大切さと、1年を通しての積み重ねと積み上げの重要性を
改めて感じる年になりました。3歩進んで2歩下がっても、子どもたちとの歩み
をしっかりと進めていきたいと思っています。

イヤな予感はその後の中し、1クラス目で腰を痛めました・・・。帰り際タイゾー
は職員室に寄って阿部先生としばし英語で会話をしました。彼いわく、いつも
タイゾーをやっていたらそんなことにはならない、たまにやるから痛めてしま
うのだ、と。たまにやる、というのはたまにしか来日しないから、という意味だろ
うとタイゾーは翻訳しました。

これも積み重ねなのですね。引退という二文字が頭をよぎりましたがもう少し
ガンバってみようかなと思ったタイゾーなのでした。

子どもたちも精一杯がんばります。運動会、応援・ご協力よろしくお願い致し
ます。